

2024年度～2027年度 一般社団法人岩手県バスケットボール協会 中期事業計画(将来構想案)

- 1 法人組織移行から8年目となる2024年度は、役員改選による新体制のもと、新たなステージに対応する県協会組織体制構築の初年度と位置づけ、4年(2027年)を目途とし各種改革を進める。
- 2 県協会をはじめとする各加盟団体組織の充実を図るため、若い世代の人材を抜擢し経験を積ませることにより、次代の県バスケットボール界の中核となりうるリーダーを養成する。
- 3 少子化による競技者の減少、チーム存続の危機等に対応するため、競技人口の確保・増加を目指す取り組み(キッズ事業・3x3普及事業・社会人活動等)を計画的・継続的に進める。
- 4 指導者の養成と質の向上、育成センター事業の推進を継続しつつ、日本のトップレベルで活躍する人材の更なる輩出を目指すとともに、県内各カテゴリーの競技レベル競技成績向上に繋げる施策を実行する。
- 5 各種事業のスクラップ&ビルドを遂行し関係者の負担軽減を図るとともに、各種事業に関わる全ての人がバスケットボールの楽しさを体感し充実感を得られる事業計画を立案する。
- 6 2016年岩手国体等を成功させた運営ノウハウや近年の各種全国大会開催経験を活かし、無理なく継続的に大規模大会等を誘致・開催し、アンダーカテゴリーを中心とした全ての競技者に高いレベルのバスケットボールを提供する環境を整備する。

2024年度～2027年度 一般社団法人岩手県バスケットボール協会 各部会中期事業計画

部会	事業・業務	2024(令和6)年度	2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度
総務財務	登録管理システム	・チームJBA管理者の育成 ・チーム加盟料・登録料改定への対応	・チームJBA管理者の育成	・チームJBA管理者の育成	・チームJBA管理者の育成
	会計処理システム	・各事業責任者、会計担当者の会計システムの理解と連携 ・会計システム構築(インボイス導入等)の検討	・各事業責任者、会計担当者の会計システムの理解と連携 ・会計システム構築の検討	・各事業責任者、会計担当者の会計システムの理解と連携 ・会計システムの改善	・各事業責任者、会計担当者の会計システムの理解と連携 ・会計システムの改善
	財政基盤の確立	・各事業責任者、会計担当者のD-fund,toto申請方法の理解と対応できる体制の強化 ・チーム加盟料、登録料改定による財政基盤の確立	・各事業責任者、会計担当者のD-fund,toto申請方法の理解と対応できる体制の強化 ・チーム加盟料、登録料改定による財政基盤の確立	・各事業責任者、会計担当者のD-fund,toto申請方法の理解と対応 ・財政基盤の安定と維持	・各事業責任者、会計担当者のD-fund,toto申請方法の理解と対応 ・財政基盤の安定と維持
	社員総会・理事会・表彰等の運営	・安定かつ効率のよい運営 ・新部会員への業務の継承	・80周年記念事業の成功 ・安定かつ効率のよい運営 ・新部会員への業務の継承	・安定かつ効率のよい運営 ・新部会員への業務の継承	・安定かつ効率のよい運営 ・新部会員への業務の継承
	リモート会議システムの活用	・リモート会議システム(Web会議)の有効活用促進	・リモート会議システム(Web会議)の有効活用促進	・リモート会議システム(Web会議)の有効活用促進	・リモート会議システム(Web会議)の有効活用促進
事業広報	協会グッズ販売事業の再構築	・新たなロゴを用いたグッズの販売 ・魅力的な商品アイテムの検討	・グッズの商品アイテムの拡大 ・グッズ販売の売り場の拡大	・グッズ販売の収益より、普及・広報活動を実施	・継続的な普及・広報活動を支えるグッズ販売事業の確立
	3x3競技普及促進	・日本選手権U18東日本エリア大会の誘致 ・3x3競技イベントの開催	・アンダーカテゴリーの普及促進	・3x3競技大会の開催(JAPAN TOUR) ・競技技術力向上イベントの開催(クリニック)	・一般カテゴリーの普及促進
	SNSを中心とした広報活動の促進	・HPでの発信力の強化 ・Xでの情報発信の運用促進	・Xに加え新たなSNSを活用した情報発信の運用促進 ・フェスタやクリニック等事業の魅力をもっと伝える広報活動	・市町村協会、加盟団体と連携したきめ細やかな情報発信 ・県内の優秀な選手、チームのメディアへの露出拡大に向けた取組	・バスケットの魅力を発信する広報活動の充実
競技運営	天皇杯皇后杯の再編に伴う、県内競技会の整理	・2025年度からの天皇杯皇后杯再編内容のリリース →2025年度県総合選手権の時期・内容の変更を検討、理事会審議・決議まで行う	・新レギュレーションによる天皇杯皇后杯と、県総合選手権の実施 ・その他の競技会の整理の検討	・その他の競技会の整理の検討	・競技会再編の一応の終了
	TOライセンスの普及とTO・スタッフ員の増員	・IR育成方法検討 ・B級TO講習会の開催方法検討 ・TOオープン研修会の開催方法検討 ・スタッフオープン研修会の開催方法検討	・IR育成の実施 ・B級TO講習会の新開催方法の実施 ・TOオープン研修会の新開催方法の実施 ・スタッフオープン研修会の新開催方法の実施	・IR育成方法再検討 ・B級TO講習会の開催方法再検討 ・TOオープン研修会の開催方法再検討 ・スタッフオープン研修会の開催方法再検討	・IR育成の継続的運用 ・B級TO講習会の継続的運用 ・TOオープン研修会の継続的運用 ・スタッフオープン研修会の継続的運用
	各カテゴリーリーグ戦の整理	・各カテゴリーにおいて定着しつつあるリーグ戦について、前年度の実施状況を分析し、改善すべき点を改善しつつさらに軌道に乗せ充実したものとする ・U18においてはJBAの方針に則ったリーグ戦の構築に向けて検討していく	・前年度の実施状況を分析し、改善すべき点を改善しつつさらに充実したものとする	・前年度の実施状況を分析し、改善すべき点を改善しつつさらに充実したものとする	・前年度の実施状況を分析し、改善すべき点を改善しつつさらに充実したものとする

強化	成年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・U18世代、若手、関東経験者中心のメンバー構成 ・U16カテゴリとの連携と一貫した指導体制の確立 →コーチ陣と育成センターの交流 ・コーチ陣の専門性に特化した分業制の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年男子を経験した選手の選出 ・一貫指導の着実な進歩 ・コーチ陣の専門性の質の向上 ・国スポ出場 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年男子を経験した選手の選出 ・一貫指導の着実な進歩 ・コーチ陣の専門性の質の向上 ・国スポ入賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年男子を経験した選手の選出 ・一貫指導の着実な進歩 ・コーチ陣の専門性の質の向上 ・国スポ入賞
	成年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・OFF・DEFシステムの浸透、岩手スタイルの構築、 ・少年女子との連携、U18選手の育成と積極的起用 ・コーチ陣の育成と専門性の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・OFF・DEFシステムの強化、岩手スタイルの構築 少年女子との連携、U18選手の強化・積極的起用 ・コーチ陣の育成と専門性の強化・U16～U12カテゴリとの交流 ・県内大学との連携を図り、練習日程の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・OFF・DEFシステムの強化、岩手スタイルの構築 少年女子との連携、U18選手の強化・積極的起用 ・コーチ陣の育成と専門性の強化・U16～U12カテゴリとの交流 ・県内大学との連携を図り、強化方針をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・OFF・DEFシステムの強化、岩手スタイルの構築 少年女子との連携、U18選手の強化・積極的起用 ・コーチ陣の育成と専門性の強化・U16～U12カテゴリとの交流 ・県内大学との連携を生かし、国スポ出場
	少年男子	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、本国体出場 ・成年男子との連携を深め、一貫した指導内容の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、国スポ出場 ・成年男子との連携を深め、一貫した指導内容の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、国スポ出場 ・一貫した指導内容で、継続的な選抜チームの強化体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、国スポ入賞 ・一貫した指導内容で、継続的な選抜チームの強化体制の構築
	少年女子	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、本国体出場 ・成年女子との連携を深め、一貫した指導内容の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、国スポ出場 ・一貫した指導内容をアンダーカテゴリへ普及 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、国スポ出場 ・一貫した指導内容で、継続的な選抜チームの強化体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユース育成との連携強化、選手発掘 ・選手強化に努め、国スポ入賞 ・一貫した指導内容で、継続的な選抜チームの強化体制の構築
	ユース育成委員会：U16ユース育成	<ul style="list-style-type: none"> ・U14や成年男女と連携し、一貫した指導の模索 ・少年男女との連携強化による選手発掘と強化 ・U14との連携による選手発掘と育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・U14や成年男女と連携し、一貫した指導を確立 ・少年男女との連携強化により国体出場を果たす ・U14との連携による選手発掘と育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・U14や成年男女と連携して作成した一貫した指導の普及 ・少年男女との連携強化により国体出場を果たす ・U14との連携による選手発掘と育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・U14や成年男女と連携して作成した一貫した指導の普及 ・少年男女との連携強化により国体での入賞 ・U14との連携による選手発掘と育成
	ユース育成委員会：U14ユース育成	<ul style="list-style-type: none"> ・U14カテゴリ内における指導内容の精査、一貫した指導体制の構築①【U13カテゴリの新設、U13とU14における指導内容の整理・連携①】 ・指導体制の充実化、PDCAサイクルを回す(1年目) ・U16カテゴリとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・U14カテゴリ内における指導内容の精査、一貫した指導体制の構築②【U13とU14における指導内容の整理・連携②】 ・指導体制の充実化、PDCAサイクルを回す(2年目) ・U12/U16カテゴリとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・U14カテゴリ内における指導内容の精査、一貫した指導体制の構築③【U13とU14における指導内容の整理・連携③】 ・指導体制の充実化、PDCAサイクルを回す(3年目) ・U12/U16カテゴリとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・U14カテゴリ内における指導内容の精査、一貫した指導体制の構築④【これまでの指導内容の整理・見直しを図る】 ・指導体制の充実化、PDCAサイクルを回す(4年目) ・U12/U16カテゴリとの連携
	ユース育成委員会：U12ユース育成	<ul style="list-style-type: none"> ・育成センター事業の再定着 ・指導ガイドラインの周知・徹底 ・普及・育成・強化の視点を含めながらも楽しさを教える指導体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導ガイドラインの徹底 ・普及・育成・強化の視点を含めながらも楽しさを教える指導体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・育成センター事業の充実 ・上のカテゴリとの連携を考慮に入れた指導体制の構築と選手の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・育成センター事業の充実 ・上のカテゴリとの連携を考慮に入れた指導体制の構築と選手の育成。
	帯同トレーナー派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のスタッフの専門性を活かしたサポートの提供 ・複数スタッフでのチームサポートの認知度向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のスタッフの専門性を活かしたサポートの提供 ・複数スタッフでのチームサポートの普及 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のスタッフの専門性を活かしたサポートの提供 ・複数スタッフでのチームサポートの定着 ・サポートスタッフの育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害予防および競技力向上に関するサポート体制の確立 ・サポートスタッフの育成
スキルアップ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上および傷害予防に関するセミナー開催に向けたスタッフ研修の実施 ・ブーススタッフの育成 ・大会ブースサポートの開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上および傷害予防に関するセミナー開催に向けた企画、運営 ・ブーススタッフの育成 ・大会ブースサポートの認知(サポート大会数の増加) 	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上および傷害予防に関するセミナー開催(選手、指導者も対象に含める) ・随時セミナーの開催 ・ブーススタッフの育成 ・大会ブースサポートの普及 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なセミナー開催による啓蒙活動の普及 ・大会ブースサポートの定着(サポート可能な大会での常時サポートを目標) 	

普及育成	競技人口増加に向けた普及事業	<ul style="list-style-type: none"> キッズイベントの拡充 アスリート委員会との連携検討 運動部活動地域移行に対応した環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> IBAミニバスキッズ教室の継続 地域スポーツクラブの拡充促進 	<ul style="list-style-type: none"> IBAミニバスキッズ教室の継続 地域スポーツクラブの拡充促進 	<ul style="list-style-type: none"> IBAミニバスキッズ教室の継続 地域スポーツクラブの拡充促進
	U12・U15チームにおける育成ガイドラインの周知	<ul style="list-style-type: none"> チーム育成方針及び育成環境整備ガイドラインの周知 	<ul style="list-style-type: none"> チーム育成方針及びガイドラインの周知徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 育成センター（県DC）と連携した育成プログラム発展に向けた方策の具体化検討 	<ul style="list-style-type: none"> 育成センター（県DC）と連携した育成プログラム事業の推進
	各種競技会の対応	<ul style="list-style-type: none"> リーグ戦運営体制強化及び改善と運営スタッフの拡充 競技会実施目的の明確化とフェアプレーの推進 マンツーマンの推進 	<ul style="list-style-type: none"> リーグ戦文化づくりの推進 アンダーカテゴリーの理念に基づいた競技会の開催 マンツーマンの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 育成世代に向けた競技会になっているかの検証および対応の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 育成世代に向けた競技会のさらなる発展
	指導者養成	<ul style="list-style-type: none"> ライセンスコーチおよびコーチデベロッパー、キッズインストラクター等の普及促進と女性コーチの増員 運営スタッフの拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ライセンスコーチの養成 研修会および講習会の運営体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> ライセンスコーチの養成 研修会および講習会の運営体制強化 	<ul style="list-style-type: none"> ライセンスコーチの養成 研修会および講習会の運営体制強化
	障がい者BB	<ul style="list-style-type: none"> 車いす・FID連盟との連携強化 事業計画及び予算申請等の業務内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> 競技環境の整備・拡充 事業の推進と情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 競技・環境の整備・拡充と競技力向上 事業拡大の検討と具体的対応 	<ul style="list-style-type: none"> 競技・環境の整備・拡充と競技力向上 事業拡大の検討と具体的対応
審判	試合数増に対応できる審判ライセンス登録者数の確保	<ul style="list-style-type: none"> D級E級向けのワンランク昇格に向けた育成支援体制の検討（各地区での育成にかかる支援／IR3級のスキルアップ） 	<ul style="list-style-type: none"> DE級向けのワンランク昇格に向けた育成支援体制の確立（各地区での育成にかかる支援／IR3級のスキルアップ） 	<ul style="list-style-type: none"> DE級向けのワンランク昇格に向けた育成支援体制の継続（各地区での育成にかかる支援／IR3級のスキルアップ） 	<ul style="list-style-type: none"> DE級向けのワンランク昇格に向けた育成支援体制の継続（各地区での育成にかかる支援／IR3級のスキルアップ）
	審判ライセンス制度の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> B級審査会に向けたC級指名強化研修の継続的实施 C級審判員の質の統一とレベルアップに向けた研修会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> B級審査会に向けたC級指名強化研修の継続的实施 C級審判員の質の統一とレベルアップに向けた研修会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> B級審査会に向けたC級指名強化研修の継続的实施 C級審判員の質の統一とレベルアップに向けた研修会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> B級審査会に向けたC級指名強化研修の継続的实施 C級審判員の質の統一とレベルアップに向けた研修会の充実
	若年審判員の養成・ケア	<ul style="list-style-type: none"> 若年審判員の発掘方法検討（U18、学生、社会人チームへのアプローチ） 	<ul style="list-style-type: none"> 若年審判員対象の講習会の実施、ケア体制の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 若年審判員の継続的な養成及びケア体制の確立 	<ul style="list-style-type: none"> 若年審判員の継続的な養成及びケア体制の継続
	女性審判員の養成・ケア	<ul style="list-style-type: none"> 女性審判員の発掘と活動しやすい環境づくりの検討 女性審判員対象の講習会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 女性審判員の発掘と活動しやすい環境づくりの確立 女性審判員の継続的な養成 	<ul style="list-style-type: none"> 女性審判員の発掘と活動しやすい環境づくりの実践 女性審判員の継続的な養成 	<ul style="list-style-type: none"> 女性審判員の発掘と活動しやすい環境づくりの継続 女性審判員の継続的な養成